

二小放課後子供教室【小金井市】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	187日／年間	
参加人数	90.8人／1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	校内交流型	

■主な活動場所

小金井第二小学校内多目的室（独立使用スペース）

同校体育館・校庭・中庭

■開催日

月曜日～金曜日（給食実施日）

■参加対象

全学年及び特別学級児童

■申込み手続き

初回参加時保護者記入の緊急連絡先カード提出

活動紹介

当教室では、完全自由参加型を採用しており、開催時間内での参加時間は、各個人が自由に設定して参加する体系を整えています。一教室を専用で利用しているため各自参加カードを受付で提出し、校庭や体育館が使用可能な時刻になった場合活動場所を自由に選択し、教室の出入りをチェックすることにより活動場所の確認を行っています。また、週に2日は、「ちょっと体験教室」と称し、工作体験、スポーツ体験、書道体験などの指導者を置いた自由参加の体験活動を行っています。1年生から6年生までそれぞれの段階に合わせ難易度を上げたり過程を増やしたりすることで一緒に活動ができるよう工夫しています。



また、年に3回全参加者対象にお楽しみ会を実施しており、夏には、「にじょう水風戦“夏の陣”」と称した水風船合戦を開催し好評を得ています。また、冬には、「クリスマス会」、3月には「1年頑張ったね会」を開催し季節や時間の感じ方を取り入れた活動に工夫を凝らしています。

さらに、教室の環境整備に力を入れ、手洗い、器具の消毒や換気等を徹底し事故や感染症のない安全な居場所づくりをめざし実現させています。

【令和6年度活動例】水風船合戦・バレーボール体験・書道体験・不思議な工作・お楽しみ会など

コーディネーターや地域の方々などの参加について

■採用・募集 地域住民（主に卒業生の保護者）、在校生保護者、大学生など

■配置人数 複数の活動場所が想定されるため1日5人体制で実施

■運営体制 コーディネーター兼推進委員長を中心に推進委員会を設置し環境整備と運営にあたる

小金井市の取組

■全教室数 9教室

■事業目的 子どもたちが地域の信頼できる大人に出会う機会を提供する。また、大人が地域の子どもと関わる事で、様々な体験や多様な価値観を学び、顔の見えるまちづくり、世代間交流を活発に行っていく。

■事業の成果等 天候や教室不足などの理由から開催日数は微減してしまったが、参加者数に関しては、増加しており、子どもたちの居場所の一つとして機能していることが伺える。